

地方公共団体名	Q6		Q7		Q8		Q9					Q10
	はい	いいえ	防災会議委員の総数(人)	女性委員数(人)	はい	いいえ	Q8で「いいえ」と回答(取組をしていない)	防災・危機管理担当部長と男女共同参画部局や男女共同参画センターと連携して作成した。	男女共同参画部局や男女共同参画センターの役割を位置づけた。	作成や修正に関する委員会の場、庁内の女性職員が参画した。	住民参画によるワークショップや意見交換を実施し、女性の意見を聞くための工夫をした。	
神奈川県 横浜市	○		62	9	○			○		○	○	
神奈川県 川崎市	○		65	6	○			○	○		○	
神奈川県 相模原市	○		45	4	○			○		○	○	
神奈川県 横浜質町	○		34	3	○							○ 男女共同参画部局からの助言をもとに、男女共同参画の視点を避難所運営マニュアルに取り入れた。また、地域防災計画改訂時には、男女共同参画を担当する課を含み全庁的に照会を実施している。
神奈川県 平塚市	○		35	5	○							○ ・各種研修会等への参加
神奈川県 鎌倉市	○		36	4	○							○ 避難所運営マニュアル作成の際には、女性など様々な立場の方の意見を取り入れるよう、マニュアル作成のひな形に記載し、併せて地域が中心となり作成する際に働きかけている。
神奈川県 藤沢市	○		42	4	○					○		
神奈川県 小田原市	○		39	9	○	○						
神奈川県 茅ヶ崎市	○		45	6	○				○			
神奈川県 逗子市	○		27	2	○							○ 地域住民で構成される避難所運営委員会等、複数の市民による団体において会長やその他の役職を女性に担っていたり、女性の視点も反映されている。
神奈川県 三浦市	○		37	4		○						
神奈川県 秦野市	○		34	3	○							○ 地域防災計画改定等の際は、女性が参画した防災会議を開催し、意見の修正などを行っている。
神奈川県 厚木市	○		31	2	○							○ 担当のリーダーに男女をバランス良く配置することを避難所運営マニュアルのひな形に記載。
神奈川県 大和市	○		35	4	○						○	
神奈川県 伊勢原市	○		28	6	○					○		
神奈川県 海老名市	○		33	4	○					○		
神奈川県 座間市	○		31	3	○							○ 国や県が作成しているガイドラインと整合を図り、作成した。
神奈川県 南足柄市	○		24	4	○					○		
神奈川県 綾瀬市	○		34	2	○							○ 各避難所運営調整会議の場において、防災上の男女共同参画の視点の重要性について、リーフレットを用いて、趣旨説明を実施している。
神奈川県 葉山町	○		28	6	○						○	
神奈川県 寒川町	○		22	2		○	○					
神奈川県 大磯町	○		25	4		○	○					
神奈川県 二宮町	○		24	3		○	○					
神奈川県 中井町	○		16	2		○	○					
神奈川県 大井町	○		21	5	○			○				
神奈川県 松田町	○		15	0		○	○					
神奈川県 山北町	○		17	1		○	○					
神奈川県 開成町	○		15	1		○	○					
神奈川県 箱根町	○		23	1	○							○ 男女共同参画に詳しい先生を地域防災委員に迎え、地域防災計画の作成・修正については意見をいただきながら進めていた。(R6年度をもって退任したため、現在は不在)
神奈川県 真鶴町	○		14	0		○	○					
神奈川県 湯河原町	○		25	4	○					○		
神奈川県 愛川町	○		30	2	○						○	
神奈川県 清川村	○		16	1		○	○					

地方公共団体名	Q18													Q19			
	現時点（令和7年12月31日時点）で貴市区町村が主として常備備蓄しているものについて、教えてください													Q16～18の備蓄品について、期限管理や定期的な在庫確認（棚卸し）について備蓄計画等で決めていますか？（令和7年12月31日時点）			
	介護用品：大人用紙おむつ（各種サイズ、女性用、男性用）	介護用品：尿取りパッド（女性用、男性用）	介護用品：おしりふき	介護用品：介護食（お粥、とろみ食、とろみ剤）	介護用品：簡易トイレ・洋式トイレ	介護用品：防犯ブザー/カーコール	介護用品：介護用洗剤	外国人（女性）：ストール	外国人（女性）：乗車上の理由に関わらず食べられる食べ物	共通：中身の見えないゴミ袋（生用用品、おむつ用等）	共通：スプーン・フォーク（外国人、介護用等）	共通：ブラシ	共通：足腰が弱い人のための寝具（股ポールベッド等）	介護、外国人（女性）用品等を備蓄していない	はい	いいえ	計画を策定していない
神奈川県 横浜市	○			○	○									○			
神奈川県 川崎市	○			○	○							○	○	○			
神奈川県 相模原市	○	○	○	○	○	○		○				○	○				○
神奈川県 横浜買市	○	○										○	○	○			
神奈川県 平塚市	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○			
神奈川県 鎌倉市	○		○	○	○			○		○	○	○	○	○			
神奈川県 藤沢市	○			○	○					○	○	○	○	○			
神奈川県 小田原市	○										○			○			
神奈川県 茅ヶ崎市	○		○		○							○	○	○			
神奈川県 退子市	○	○		○	○			○			○	○	○	○			
神奈川県 三浦市	○			○	○						○			○			
神奈川県 秦野市	○		○	○	○			○			○	○	○	○			
神奈川県 厚木市	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○			○
神奈川県 大和市	○		○	○	○	○			○		○	○	○	○			
神奈川県 伊勢原市	○										○	○	○	○			○
神奈川県 海老名市	○				○						○	○	○	○			
神奈川県 座間市	○		○	○	○						○	○	○	○			○
神奈川県 南足柄市	○					○					○	○	○	○			
神奈川県 綾瀬市	○				○							○	○	○			
神奈川県 葉山町	○			○							○			○			
神奈川県 寒川町	○										○	○	○	○			○
神奈川県 大磯町	○	○	○		○			○		○	○	○	○	○			○
神奈川県 二宮町	○	○									○	○	○	○			○
神奈川県 中井町	○			○								○	○	○			○
神奈川県 大井町	○		○		○						○			○			○
神奈川県 松田町	○	○		○	○			○	○					○			
神奈川県 山北町	○													○			
神奈川県 開成町	○		○	○	○									○			
神奈川県 箱根町	○			○	○						○			○			
神奈川県 真鶴町	○				○						○	○		○			
神奈川県 湯河原町	○			○							○			○			
神奈川県 蓼川町	○		○						○	○	○	○		○			
神奈川県 清川村														○			○

地方公共団体名	Q20		Q21						Q22
	はい	いいえ	Q20で「いいえ」と回答（取組をしていない）	女性を対象とした防災養成講座を実施した。	男女共同参画の視点からの防災をテーマにし、住民向けの防災講座やセミナーを実施した。	女性を中心とした防災訓練を実施した。もしくは、防災訓練に女性の参加者を増やすための工夫を行った。	「女性は炊き出し訓練を行う」など、性別で役割を決めつけない防災訓練の実施を促した。	その他	Q21でその他を選択した場合には、回答をお願いします。
神奈川県 横浜市	○			○	○				
神奈川県 川崎市	○			○	○		○	○	区の自主防災組織主催の女性対象研修会を実施
神奈川県 相模原市	○							○	・地域（地区連合自主防災組織）の防災リーダーを担う防災専門員を選任していただく際、積極的に女性を選任していただき、防災活動に参加していただくよう周知している。 ・自主防災組織等活動の手引き及び避難所運営マニュアルにて、男女問わず様々な立場の方が積極的に参加するよう周知している。
神奈川県 横須賀市	○						○	○	毎年実施している自主防災指導員養成講習会の受講者推薦を各町内会長に依頼する際に、できる限り女性の推薦をお願いしている。
神奈川県 平塚市	○				○		○	○	・自治会長や自主防災組織の男性リーダーに対し、男女共同参画の視点の重要性についての理解促進や啓発を行った。
神奈川県 鎌倉市		○	○						
神奈川県 藤沢市	○				○		○		
神奈川県 小田原市		○	○						
神奈川県 茅ヶ崎市	○						○	○	
神奈川県 逗子市	○							○	
神奈川県 三浦市		○	○						
神奈川県 秦野市		○	○						
神奈川県 厚木市	○				○		○		
神奈川県 大和市	○							○	・市が主催する、地域の防災リーダーを育成するためのセミナー募集の際に、女性の積極的な参加を促した。 ・防災に関する講演会について、昨年度まで3年連続で女性講師を招き、災害時の女性目線の重要性を啓発した。
神奈川県 伊勢原市	○				○		○		
神奈川県 海老名市	○				○				
神奈川県 座間市	○					○			
神奈川県 南足柄市	○				○				
神奈川県 綾瀬市	○							○	女性用備蓄品の見直し。
神奈川県 葉山町	○						○	○	女性防火防災クラブの設立
神奈川県 寒川町		○	○						
神奈川県 大磯町	○							○	公益財団法人 日本法制学会主催の災害救援ボランティア講座への女性参加を実施した。
神奈川県 二宮町	○							○	・ボランティア団体「女性防災隊」への技術支援及び広報活動支援 ・地域の防災指導員推薦依頼の済に、女性参画を推奨
神奈川県 中井町		○	○						
神奈川県 大井町	○							○	防災講座において男女共同参画が必要である旨の内容を必ず盛り込んでいる。
神奈川県 松田町	○			○				○	
神奈川県 山北町		○	○						
神奈川県 開成町		○	○						
神奈川県 箱根町	○						○		
神奈川県 真鶴町		○	○						
神奈川県 湯河原町		○	○						
神奈川県 愛川町	○						○	○	防災訓練を通じて、アンケートを実施（令和元年度）
神奈川県 清川村		○	○						

地方公共団体名	Q23		Q24		Q25		Q26										Q27
	はい	いいえ	本団員の数 (人)	うち女性人 数(人)	はい	いいえ	Q26で「はい」と回答した団体(「いいえ」と回答した団体)が実施された取組の概要・効果・課題を記載してください。(令和7年12月31日時点)										Q27
神奈川県 横浜市	○		34	0	○	○	Q26で「はい」と回答した団体(「いいえ」と回答した団体)が実施された取組の概要・効果・課題を記載してください。(令和7年12月31日時点)										Q27
神奈川県 川崎市	○		24	0	○	○											
神奈川県 相模原市	○		21	3	○	○											
神奈川県 横浜狭山市	○		35	3	○	○											
神奈川県 平塚市	○		26	4	○	○											
神奈川県 鎌倉市	○		19	2	○	○											
神奈川県 藤沢市	○		38	7	○	○											
神奈川県 小田原市	○		16	1	○	○											
神奈川県 茅ヶ崎市	○		27	3	○	○											
神奈川県 逗子市	○		15	3	○	○											
神奈川県 三浦市	○		20	0	○	○											
神奈川県 秦野市	○		20	2	○	○											
神奈川県 厚木市	○		27	1	○	○											
神奈川県 大和市	○		17	3	○	○											
神奈川県 伊勢原市	○		16	1	○	○											
神奈川県 海老名市	○		17	1	○	○											
神奈川県 座間市	○		18	3	○	○											
神奈川県 南足柄市	○		13	1	○	○											
神奈川県 綾瀬市	○		12	2	○	○											
神奈川県 葉山町	○		11	0	○	○											
神奈川県 寒川町	○		13	0	○	○											
神奈川県 大磯町	○		14	1	○	○											
神奈川県 二宮町	○		13	2	○	○											
神奈川県 中井町	○		16	1	○	○											
神奈川県 大井町	○		21	1	○	○											
神奈川県 松田町		○	0	0	○	○											
神奈川県 山北町	○		8	0	○	○											
神奈川県 開成町	○		23	2	○	○											
神奈川県 箱根町	○		26	4	○	○											
神奈川県 真鶴町	○		14	0	○	○											
神奈川県 海河原町	○		11	1	○	○											
神奈川県 愛川町	○		41	1	○	○											
神奈川県 溝川村	○		3	0	○	○											